

亀山市新水道ビジョンに関する実績等報告書(令和4年度)

(上下水道部 上水道課)

■計画の基本情報

計画期間	H 30 ~ R 9 年度
位置付け	本ビジョンは、平成25年3月に公表された厚生労働省「新水道ビジョン」を勘案し、第2次亀山市総合計画との整合を図りつつ、平成23年3月に策定した「亀山市水道ビジョン」に代わるものとして、亀山市水道事業の施策をまとめ、今後10年間の方向性を示す計画として、平成30年3月に策定したものである。
目的・概要	現状と将来の見通しを「安全」「強靱」「持続」の観点から分析・評価し、亀山市水道事業が抱える諸課題の解消と、人口減少問題や大規模地震対策など今後の事業を取り巻く環境の変化に的確に対応しながら、健全な事業運営を持続し、安全でおいしい水を安定供給するための施策をまとめたものである。
計画の骨格	<p>(基本理念) 次世代への使命 安全でおいしい水の安定供給</p> <p>(目標・重点施策)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 安全な水道 すべての市民が、いつでもどこでも安全でおいしい水が飲める水道 <ol style="list-style-type: none"> (1) 水質管理体制の強化 <ol style="list-style-type: none"> ① 持続的な安全性の強化 ② 水質監視体制の強化 (2) 安全で快適な配水システムの構築 <ol style="list-style-type: none"> ① 水道施設の集中監視 ② 快適な給水サービスの提供 (3) 環境への貢献 <ol style="list-style-type: none"> ① 地球温暖化防止への貢献 ② 環境教育の推進 2. 強靱な水道 自然災害による被災を最小限にとどめ、被災した場合であっても、迅速に復旧できるしなやかな水道 <ol style="list-style-type: none"> (1) 地震対策の実施 <ol style="list-style-type: none"> ① 計画的な耐震化の実施 ② 災害時における飲用水等の確保 (2) 風水害対策の実施 <ol style="list-style-type: none"> ① 風水害発生時の浸水対策 (3) 危機管理体制の強化 <ol style="list-style-type: none"> ① 応急給水体制の強化 ② 応急復旧体制の強化 3. 持続可能な水道 健全かつ安定的な事業運営が可能な水道 <ol style="list-style-type: none"> (1) 老朽施設等の計画的更新 <ol style="list-style-type: none"> ① 施設等の計画的な更新 ② 施設等台帳の継続的な整備 (2) 水道サービスの充実 <ol style="list-style-type: none"> ① 水道利用者への情報サービスの向上 ② 水道利用者への対応の迅速化 (3) 健全経営の強化 <ol style="list-style-type: none"> ① 有収率の向上 ② 適切な財源確保 ③ 事業経営の効率化 <p>(事業計画)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 水道整備年次計画 2. 財政計画

■ 成果指標

	成果指標名	単位	現状値	実績値 (R4)	目標値
1	【別紙のとおり】				
2					
3					
4					
5					

■ 計画の実績等

取組実績	<p>①水道法第20条第1項に基づき水質検査計画を定め、水質検査を実施した。</p> <p>②水道法第22条の2第1項に基づきコンクリート構造物点検業務委託を実施した。</p> <p>③災害時における停電対策として危機管理体制の強化を図るため、辺法寺加圧ポンプ室非常用発電設備設計業務を実施した。</p> <p>④水害からの被害を軽減できるよう、浸水対策検討業務を実施した。</p> <p>⑤老朽施設等の計画的な更新として、取水ポンプ取替工事等を実施した。また、老朽化による配水管改良工事及び基幹管路の耐震化整備工事並びに緊急遮断弁設置工事を実施した。</p> <p>⑥有収率向上のため、第5水源区域他の漏水調査を行い修繕工事を実施した。</p> <p>⑦財源確保等のため、クレジットカード・スマートフォンアプリ収納の普及に努めた。</p>
成果	<p>①給水栓における水質が、省令に定められた基準に適合することを確認した。</p> <p>②給水に支障が生じないよう点検を行い、省令に定められた事項を記録した。</p> <p>③耐災害性の強化を図るため、令和5年度における工事発注の準備を実施した。</p> <p>④浸水リスクが高い水道施設の抽出と浸水対策の立案を行った。</p> <p>⑤取水ポンプ取替等により、施設の安定稼働が維持できた。また、管路の改良工事等で漏水箇所の改善及び基幹管路等の耐震化並びに緊急遮断弁の設置を行い、水の流出による二次災害を未然に防止する対策を行った。</p> <p>⑥漏水箇所を早期に修繕することで、有収率が前年度を上回った。</p> <p>⑦クレジット収納等の収納件数は増加し、使用者の利便性の向上と財源確保が図れたものの、僅かではあるが、収納率が減少した。経常収支比率は目標値を上回ったが前年度を下回った。</p>
総合計画 推進への 寄与度	<p>総合計画の施策の大綱1. 快適さを支える生活基盤の向上 基本施策(3)上下水道の充実における施策の方向として、耐震対策について西町地内(市道西町落針線)基幹管路配水管改良工事、関第2配水池緊急遮断弁設置工事を実施し、管路老朽化整備対策についてみどり町地内(市道みどり25号線ほか)配水管改良工事を実施したことで、総合計画の推進に寄与できた。</p>

反省点・課題	<p>令和5年3月に検討した結果、本ビジョンに掲げる整備計画は順調に推移しており、財政面も上回っていることから、本ビジョンの内容を見直す必要はないと判断したが、景気動向等を注視し、適宜、水道料金の見直しを行っていく必要がある。</p>
--------	---

今後の方向性	<p>令和7年度内に水道事業経営戦略を見直す必要があり、その結果において、水道料金改訂における検討の必要が生じた場合には、本ビジョンの一部を具体的に検討する必要があると考えられる。</p>
--------	--

■『亀山市新水道ビジョン』成果指標等一覧表

No	成果指標名(該当ページ)	年 度 単 位	現状値 H28	実績値					目標値 R9
				H30	R1	R2	R3	R4	
1	加圧ポンプの整備施設数 (P28「1 安全な水道」)	施設	—	1	2	2	3	3	3
2	設備更新時の省エネルギー機器の導入施設数 (P28「1 安全な水道」)	施設	—	1	2	2	3	3	3
3	基幹管路の耐震化率 (P31「2 強靱な水道」)	%	20.3	20.3	20.8	21.5	22.7	※ 19.8	38.0
4	主要配水池への緊急遮断弁の設置施設数 (P31「2 強靱な水道」)	施設	5	7	7	7	7	8	9
5	有収率(北中勢水道を除く) (P33「3 持続可能な水道」)	%	90.0	91.2	88.8	90.0	89.5	89.7	93.9
6	経常収支比率 (P33「3 持続可能な水道」)	%	110.10	120.39	122.92	120.67	120.44	114.74	111.30

※ 令和3年度に比べて耐震化率が減少した理由は、水道施設台帳を作成したことによるものです。

・計画期間 平成30年度から平成39年(令和9年)度までの10年間